

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	利用人数が多い日は狭く感じるので、物を減らしたり、片付けることでスペースが確保出来るよう職員で配慮をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用人数に応じて4~7名くらいの職員体制を整えています。音楽療法士はいるが職員の専門性が欠けているので、専門性を深めていくために定期的な内部研修を行い、外部研修にも参加していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリー化はしていないが、階段の段差を分かりやすのために目印や滑り止めをつけるなどの配慮はしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		日々の振り返りや目標設定などの現状が分かっていなかったり、伝わらなかったこともあるので、全員で共有出来るように1人1人話し合っていたり、記録に残して見てもらうなどしていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		現状を把握出来ていなかったり、伝わらなかったことがあるので、もっと全員で共有出来るよう、日々の会議で改善しなければいけない点などを話し合っており、可能な限り解決に向けて取り組んでいけるようにしたいと思います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		コロナ禍でなかなか外部に依頼できる状況ではないので、今後もコロナの状況を見て依頼を検討していきたいと思っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍で普段より外部研修に参加していく機会が減ってきたので、オンラインでの研修があったら積極的に参加出来る機会を設けていきたいです。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		職員が新しくなってアセスメントツールについて理解出来ていない職員もいるので、必要に応じて使用していくかを話し合っており共有していきたいと思っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の活動を決めていく時は、あらかじめ話し合っており相談、報告し合っており行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			音楽療法や季節に応じた活動プログラムを前もって月間で組んで、子どもが楽しめるように工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々の話し合いや会議にて職員同士で話し合いをしていて、参加していないパート職員には記録に残したのを見てもらい、共有出来るよう平日や休日のそれぞれの支援に取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その場の状況に応じて決めることが出来ていると思います。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々の会議で記録とり、会議に参加していない職員も必ず確認してもらうことを徹底しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			夏休みや学校休みの時には、じっくりと反省点・改善点を出し合っており話し合う時間はありませんが、普段は職員同士で話し合いをして振り返って共有しています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援の反省点や留意点など、話し合った記録をとって改善につなげているようにはしています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		職員それぞれに改善点などの案を聞いて参考に決めていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		新しい職員も入り、ガイドラインの総則について把握出来ない職員がいるので、まずは把握出来るようにしてから基本活動を複数組み合わせられる支援を行いたいです。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		今後とも管理者と児童発達支援管理責任者が参加して、その会議の結果を記録をとって、必要などを職員全員で共有できるようにしていきたいと思います。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校側から利用者の保護者に直接確認してほしいと言われることがあるが、それでも学校の様子など先生から伝えてもらったり、職員からも確認したいことを聞いたりして、情報を共有するようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現状は特にされておりませんが、今後必要になってきたら連絡体制を整えていきたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		今後は保護者に確認をとってから、必要に応じて連絡体制をとっていきたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		卒業後の進路状況をこちらでも把握したいので、機会を見つけて可能であれば、障害福祉サービス事業所等へ見学に行き連携をとっていきたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		なかなか積極的に研修に参加出来ていなかったもので、状況に応じて参加していけるようにしたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		コロナが落ち着くまでは、積極的に交流は出来ないで落ち着いたら機会をつくっていききたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		コロナ禍なので積極的に参加は厳しいので、それでも機会があったら参加できるようにしたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		保護者から伝えてもらったことを必要に応じて記録して、職員全員で共有するようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		今までなかなか出来ていなかったもので、児童発達支援管理責任者も変更したこともあり、希望する方には行っていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		保護者から聞かれたら説明をしていますが、まだ完全に出ていないところがあるかもしれないので、今後とも確認しながらきちんと説明できるようにしていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		今までは出来ていなかったところがあるので、今後は児童発達支援管理責任者が変更したことによって、相談に応じて必要な助言と支援を行っていきけるようにしたいです。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		コロナの状況が落ち着かないと、なかなか保護者同士での連携が難しくなってきたので、保護者から要望があれば検討していきたいと思います。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		携帯先であるリタリコの情報サイトから普段の活動の様子を発信したり、児童発達支援管理責任者からのお便りを不定期に配布したりしていますが、なるべくもう少し定期的にもっと発信できるようにしていきたいと思います。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		パソコンにある個人情報などのデータ類は、より強度なウイルスセキュリティの機器を最近購入したので、セキュリティ対策も強化しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今後もコロナの状況に応じて、検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	まだマニュアルによって周知出来ていないところがあるので、特に感染症や緊急時対応については、今後とも定期的に連絡出来るようにしたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練は年2回行っているが、なかなか全利用者に周知出来ていないところがあるので、行っているところを分かるように発信していきたいです。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待の外部研修が参加出来たら、必ず内部研修で職員全員に研修を受けるように対応しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		事前に職員と会議で話し合ってから、対象の利用者の方には説明して同意を得るようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	ヒヤリハットの作成は行っていますが、まだ全員で共有できていないところがあるので、特に勤務数の少ないパート職員には共有出来るよう説明していきたいと思います。